

いずみ

泉会事務局
〒157-0076
世田谷区岡本二丁目33番23号
TEL 03(5429)6721(代)
FAX 03(5429)6722
info@izumikai.jp
https://izumikai.jp/

12

2021

社会福祉法人 泉会

本
年
度
の
聖
句

あなたがたの天の父は、求める者に良いものをくださるにちがいない。
だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。
（「マタイによる福音書」第7章11節～12節）



紙すきでクッキーのラベル作り(玉堤分場)



イエスキリストが

私に与えてくれるもの

理事長 齋藤 金義



イエスがどういう人であったかについては、聖書の福音書の記述でしか知ることが出来ないが、その福音書におけるイエスの生涯は、30歳を過ぎたイエスの晩年の2年あまりの記述であり、イエスの誕生の物語はマタイとルカの2つの福音書にはあるが、マルコとヨハネには誕生の記載はない。イエス誕生の話は、ダビデとソロモンの家系であるというイエスの出自をユダヤ史の中で位置づけているだけで、幼少期の記述があるわけではない。四福音書に共通していることは、イエスの十字架上の死と復活であり、キリスト教の成立は、優れてイエスの復活にある。極刑に処せられた死者が栄光の復活に勝利した。これはイエスが神の一人子であり、神に等しいという宗教上の真実から導かれる。その意味することは、人の罪を背負って、自らの命を捨ててまで愛を貫かぬいたその生涯は、死んで無駄になって終わることがなく、必ずや神が祝福し、よしとされるという信念を、イエスを信ずるものに与える。

イエスを信ずるものには、自らの努力が無駄に終わることはないという希望が与えられる。重荷を背負って苦しんでいる者にイエスは寄り添って、その重荷を共に担って下さるからだ。

日の出舎
だより

日の出舎でジャガバターを食べつくそう！

宮武 宥華

8月5日木曜日に、食堂にて『ジャガバターを食べつくそう！』というイベントが開催されました。ジャガバターは、収穫したジャガイモの活用案を利用者会議で話し合い、多くの利用者の方々が出して下さった案の中から決定しました。今回使用したじゃがいもは、施設の畑で育てたものであり、利用者と職員が力を合わせて収穫しました。そのため、利用者の多くが、普段とはまた違った食事の楽しさを感じることができたように思います。

特に印象的だったことは、食を通して生まれた利用者の様々な笑顔でした。笑顔で勢いよく食べ進める姿に少々冷や冷やししながらも、昼食後とは思えぬ食べっぷりに、職員一同驚きと嬉しさを感じていました。多くの利用者が、「美味しいね〜」と職員や利用者間で感想を共有していました。ま

た、ある利用者は職員に、「いつもお粥食だから、畑で育てた、とれたてのものは美味しいよ…」と、食べもののありがたさを暫く話されました。私は、これ程深く感じて頂けていたことに、とても嬉しく思い考えさせられるものがありました。

利用者の反応から、選択できる楽しみとは別に、共通の何かを通して得られる楽しみもあるのだと感じました。これは、あらゆるものが制限され、自由に選択することが難しくなっているこのご時世において、団体生活の中で個人の異なる暮らしを支える場所では大切なことではないでしょうか。

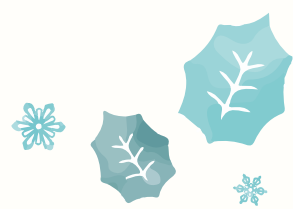
食事のあり方は、制限や嗜好などそれぞれ異なりますが、日常生活の中では欠かせない“食”を通して、今後も様々な楽しみや経験となるイベントを開催できるよう、利用者と職員で考えていきたいと思います。



／ シンプルイズベストです ／



／ 下準備が大事なのです ／



就労日の出舎
だより

利用者による安全委員会設立

古川 真矢

就労日の出舎では、2021年7月に利用者の安全委員会を設立しました。利用者にも安全面について考えて頂き、運営に参加できるように設立しました。

利用者に主体性を発揮して頂くため、安全について考えてもらうことや会議録もお任せすることで、社会性も養って頂けるように委員会を通して伝えていこうと思います。

2021年8月に最初の会議を開き、就労日の出舎の安全衛生マニュアルを活用し、日ごろ職員が安全面で気をつけている内容をお伝えし、意見を募りました。会議録を担当する利用者については、メモの取り方や会議録の作り方など学んでいただきながら、パソコンを使用して作成をしていきます。パソコンが使用できる利用者は作業の時間帯に時間を設けてタイピング練習をしてもらうこともあります。

利用者安全委員会で利用者が運営の改善を安全面から考え提起できるように支援します。



／ 真剣さが伝わってきますね ／



／ 日々新しいことへの挑戦です ／



日の出エリアにて

特集

法人理念研修
研修分科会 上原 絹代

7月21日、2021年度法人理念研修を実施しました。今回は齋藤金義理事長就任後、初めての理念研修でした。職員ができるだけ身近に感じられるよう、理事長の事業所訪問を兼ねて、日の出舎に来ていただき、各事業所をリモートでつなぐことにしました。併せて齋藤郁子理事にも虐待防止・権利擁護研修について、お話ししていただきました。

7月に就任された齋藤理事長は、自身の経歴を話してくださり、企業での経験談など、その経歴に関心を寄せる職員も多いことが報告書から伺えました。中でも、泉会初代理事長でいらっしゃる故浅野順一先生の経歴は職員も知らないことが多いので、とてもさっぱりとした人柄であったことなど、興味深くお聞きしました。また、キリスト教の教えについての話は、職員にとって、泉会の理念を考える良い機会になっています。今後は、障がい者雇用や、工賃の低さ、生活の充実をもたらしようなことは何か、それらに向かってどのように取り組んでいくか一緒に考えていきたいと締めくくっていました。

齋藤郁子理事は、社会福祉法人芳洋会で、長年高齢者福祉に取り組み、現在は統括施設長をされています。日の出ホームでの取り組みについてお話しいただきました。虐待と認識されなかった時代を振り返り、何が欠けていたのか、虐待防止法施行により何が変わったのか、

自身の体験を交えながら話して下さいました。特に「アンガーマネジメント」については、多くの職員が関心を寄せ、報告書に書いており、「もっと知リたかった」「実際にやってみようと思う」「自分を振り返ってみた」という感想が多く、心に響いたのではないかと感じます。また、当時の自身の気持ちや、体験を率直にお話しされる姿勢も人柄を感じさせました。

法人では、今回の研修を全職員受講、報告書を提出、回覧することで共有しています。「わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます」という理念達成に向け、日々の取り組みを丁寧に確実に行っていきます。



齋藤郁子理事の講話

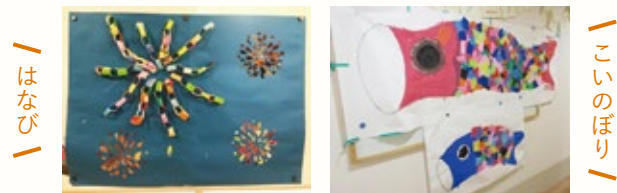
四季折々の創作活動

高倉 佳孝

生活介護では本年度、季節に合わせた様々な創作物を製作してきました。

コロナ禍で色々なイベントが中止されている中で、施設内に創作物を飾ることで楽しみと季節感を感じることができないのではないかと考えてきました。普段、紙すきや創作の活動は個別で行うことが多かったのですが、本年度からは利用者同士で協力し合い、共同で大きなものを制作したいと職員で話し合いました。

4月は入所式の飾りを折り紙や絵の具で作成し、5月は大きなこいのぼりを貼り絵で作製しました。6月は七夕の日に開催された利用者交流イベントのコーナーを段ボールと色画用紙などを使って作製。7月、8月は折り紙や貼り絵、



はなび

こいのぼり

絵の具で利用者各々の花火を作りました。今後は展示会などにも積極的に参加していきたいと思います。また、以前近隣の小学校に「しおり」をプレゼントさせて頂いたのですが、現在も近隣の保育園にプレゼントするための創作を少しずつ制作しています。

これらのように展示会やイベントでのお披露目を目標にしたり、地域へのプレゼントを作製したりすることが利用者自身の活動への意欲や達成感につながると考えています。

今後も利用者と一緒に創作を通し、同じ時間や達成感を共有していく喜びを感じつつ、どんな素晴らしい作品ができるのか楽しみです。



キレイに作れました



私が作りました

グループホーム こいのにあ だより

越川 則行

避難訓練&手洗い講習

グループホームこいのにあは週末に実家へ帰る方が多く、グループホームに残っている方も各々お出掛けしているため、週末の午前中は基本的にいつも無人。しかし、この日ばかりは半数以上の方が残っていて、楽しいイベントと言うのには少々無理がある、初めての週末の活動に参加してくれました。

朝食を食べてから数時間居室で待機していただいた後、避難訓練を開始しました。火災の想定発生場所を説明してから、まずは避難の方法などを確認しました。屋内階段で避難できない状況の時はどこで待機するのか、待機場所にある避難器具はどのように使うのか等、一連の動きを流れの中で一気に行うのではなく、一つひとつの動きを確認しながらゆっくりと進めていきました。初めて参加する職員にも



ここが光ったら...



ここから
下に逃げます

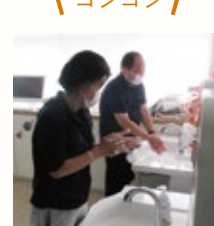
同じように動きを説明、確認しながらの訓練となりました。

避難訓練が終わった後は2階に移動して手洗い講習です。まずは動画で正しい手洗いや手指消毒の方法を学びました。次に実技としてジェルを手にすり込み、その後は手洗いをしてジェルを洗い流します。最初の動作で手指消毒の際、手に満遍なくアルコールをすり込めているのか、次の動作では手洗い後の洗い残しをしているのは、どの部分なのかをチェッカーを使って確認をします。いずれも実際に目で確認できるので、とても分かりやすかったです。

講習後は、皆さん帰宅時の手指消毒の際の動きが丁寧になってきています。続けることで定着していくので、また実施したいと思います。



どれくらい洗えているかな？



ゴシゴシ

グループホームのぞみの「なべさん」

市川 美和

利用者からも職員からも「なべさん」と慕われている渡辺さん。今回は、「なべさん」からGHのぞみへの思いをお聞きました。

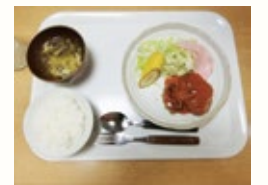
「私はのぞみの皆さんを家族のように思っています。日々の体調等とても気になります。自分が常に思っていることは、食事を美味しく、そして笑顔で食べて頂くことです。冗談を言って笑って頂いたり、様々な野菜の栄養価をお伝えし、それが体のどこにどのように良いのかなど問いかけたりします。入浴の都合で食事が遅くなってしまった利用者には必ず温めなおしてお出ししています。GHのぞみは和やかな幼年期を思い出していただけるような、母親みたいな雰囲気を感じて頂ければと思っています。これからも利用者さんがみな仲良く過ごしていけることが願いです。」

利用者からなべさんへの一言！児玉さん「オセロとジャイアンツの応援またやろうね。」岩田さん「ご飯作ってくれてありがとう。いつも美味しいよ。」鈴木さん「なべさんが居ると

楽しい。料理いつもありがとう。」海老原さん「毎回ビールをキンキンに冷やしてくれてありがとう。なべさんのいたずらも大好きです。」沖倉さん「お風呂や食事をいつもありがとう。これからもお願いします。」今回、利用者になべさんに一言！とお伝えすると皆さん笑顔で答えて下さいました。GHのぞみの温かさや職員や利用者をこれからも沢山のの人に伝えていけたらいいなと思っています。



僭越ながら私が
うわさの渡辺です



ハンバーグ定食です

経費削減への取り組み

島田 隆介

泉の家では今年度、事業目標の一つに経費削減を掲げ『経費削減実行委員会』を発足させました。委員会で様々な経費についてデータを調べ、まずは紙ごみの分別から着手しました。今まではティッシュペーパーの箱や包装紙などは可燃ごみとして捨てていましたが、処分料はキロ当たりの換算になるため少しでも廃棄量を減らしたいところです。そこで、廃棄量の多少に関わらず処分料を月極めの古紙として扱うようにしました。すると効果はてきめん。可燃ごみの廃棄量が約1〜2割減少し経費削減につながりました。

次に取り組んだのは温水洗浄便座のフタを閉めること、つまり電気代の削減です。便座のフタを閉めると1台につき年間約700円の節約になるそうです。泉の家には17台の温水洗浄便座があります。たかが700円されど700円「塵も積もれば山となる」です。この取り組みには利用者の協力が欠かせないため、関心を持ってもらおうとお楽しみ会と称してトイレに関するクイズを出すなど工夫して協力を呼び掛けました。トイレ個室内にはポスターを掲示してフタを閉めるよう促しています。慣れない行動に当初は戸惑い気味でした

が、今ではフタを閉めることがすっかり習慣になってきました。

これからも経費削減への取り組みは続けていかなければ意味がありません。初めは面倒だと感じていても続けていけば当たり前のことになっていきます。まさに、継続は力なり。一つ一つの行いは些細なことかもしれませんが、取り組んだことは数字や行動に表れ着実に成果が出ています。しかし何にも増して、私たちの心に経費削減の意識が根付いたこと、それこそが一番の成果と言えるのではないのでしょうか。



便器に座ると
正面にはこのような
メッセージが...



①ビニールもしっかり取り外します。
②古紙回収専用ラックへ入れます。

感謝

みなさまからの暖かいご寄付とボランティア活動に心よりお礼を申し上げます。
みなさまのお支えが私たちの力となっております。

一般寄付

山田 堀川 浜野 萩原 豊田 北白川 神田 江口 白井
啓子 晴弘 通男 久子 実様 集會レブタ会 基子 京 堂
様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様

友の会会費

松本 豊田 須貝 柴崎 佐分利 葛良 内田 伊吹 市川
由美子 実様 行宏 大三郎 美枝子 清子 文二 由歌子 十之 麻里
様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様

ボランティア

村上 村上 山本 山内 野澤 敕使河原 小泉 上村 小幡
美津子 研二 光枝 浩二 順子 麻実 誠 尚子 仁
様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様

物品寄贈

岩岡 いづみ 公益財団法人報知社会福祉事業団
馬場 ミカ 松村 恵子 様



いつも 昼夜変わらず私達の世話をし下り
本当にありがとう 江井様
文 小坂橋ふみ子様

泉会感謝録(21年7月～21年9月、順不同・誤字等失礼がありましたら、ご連絡ください)

友の会会員募集

社会福祉法人泉会は、障害者総合支援法に基づく施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護、短期入所、相談支援・共同生活援助等の事業を運営しています。各事業所では利用目的に沿って、利用者の望む、自立した生活を送れるように支援を行っています。

いずみ友の会は、地域利用者の生活の拡充とグループホームなど居住支援整備の後援をしています。また、泉会が社会貢献事業の一翼として、地域生活支援事業に積極的参入していきます。

友の会では、泉会の事業にご理解くださり、募金活動にご協力いただける方を募集いたしております。何かと出費が多い折とは存じますが、自立を目指して日々努力している利用者の福祉を前進させるためにご支援をお願い申し上げます。
個人・団体・法人のいずれでも結構でございます。

【振込先】

郵便振替 0110-9
口座番号 55841
加入者名 社会福祉法人
泉会後援会
いずみ友の会

世田谷エリア施設だより

岡本福祉作業ホーム だより

作品展準備、進んでいます！

陶山 智憲

年に一度の作品イベント、岡本ホーム作品展が今年度も2月1日～2月6日までの間、世田谷美術館にて開催されます。今年度は「おかしな、お花畑」がテーマとなっています。

このテーマの「おかしな」の部分、実は「お菓子」の意味合いを持っています。「お菓子」と「お花畑」この2つの違ったテーマをどの様にコラボさせて作品作りをしていくかが今回の目玉となっています。今回の作品展も、利用者の方が作成した作品はもちろん、みんなが笑顔になれる共同制作作品も展示されます。できあがったものをお客様に見ていただ

いて、それぞれの作品に対して感想をいただけることが利用者の方々にとって何より嬉しいことであり、次回へとつながる励みにもなっています。1年の作業活動の集大成でもある作品展に、是非皆さま足を運んでください！素敵な作品たちと一緒にご来場を心からお待ちしています。なお、2月1日初日は15時～18時まで、2月6日最終日は10時～15時までとなっております。その他、2日～5日の間は10時～18時までいずれも世田谷美術館区民ギャラリーAで開催します。



いちごポッキー
いかがですか？



沢山の作品を準備中...



素焼きが終わりました



岡本福祉作業ホーム 玉堤分場だより

口腔体操スタート

田中 慧治

毎日行われる朝礼の中で、新たに口腔体操を取り入れています。口腔体操は、誤嚥の予防や、滑舌の改善などのメリットが見込まれ、利用者の皆様の健康に一役買っています。

口の中で舌を上下・左右に動かしたり、ぐるっと一周したりする運動は、見た目よりもずっとハード。一通り終わると、口や顎が疲れてしまいます。はじめのうちは、口を閉じたまま舌を動かすことが難しく、職員お手製の模型を使った説明や、鏡を見ながらの練習をしました。職員は、フェイスシールドで感染対策を行ったうえで、細かいチェックを実施しています。

トレーニングの甲斐あって、少しずつコツをつかんできた利用者の皆様。上手にできると、より高い効果を得られるので、引き続き取り組んでいきたいと思ひます。



よ～く見ながら練習中



唇と歯の間に
舌を入れるのが難しいです





種類、デザインが沢山!

沢山の注文
お待ちしております



特注ラベル

上原 優和

玉堤分場のクッキーラベルといえば、動物のイラストラベルを想像される方が多いと思います。

ここで、もっと多くの方に玉堤分場のラベルを知っていただきたく紹介します。

お客様のご要望に合わせたラベル作成もしております。使用したい画像や写真の取り込みも可能な範囲で承っております。お祝い事やプレゼント、送別会、お祭り等使用用途は様々あります。

デザイン料金は500円〜となっておりますのでご相談下さい。

2021年度12月～2022年3月予定表

行事

12月 14日(火) 年納め会(岡本ホーム)
16日(木) クリスマス会(日の出舎・就労日の出舎)
24日(金) クリスマス会(GHのぞみ)

1月 12月29日(水)
～1月3日(月) 冬季休暇(岡本ホーム・玉堤分場)
～1月4日(火) 冬季休暇(日の出舎・就労日の出舎・泉の家・コイノニアかみきた)
7日(金) 新年会・成人式(コイノニア)

2月 1日(火)～6日(日) 作品展(岡本ホーム)
10日(木) ありがとうの日(泉の家)
18日(金) 冬の収穫祭(日の出舎・就労日の出舎)
19日(土) 地域とともに(玉堤分場)

3月 3月中 日帰り旅行振替行事(岡本ホーム)

販売会

12月 1日(水) 小田急線販売会 梅ヶ丘駅(コイノニア)
4日(土) テラス販売(玉堤分場)
15日(水) 小田急線販売会 梅ヶ丘駅(コイノニア)
22日(水) 小田急線販売会 梅ヶ丘駅(コイノニア)
上旬 ふれあいフェスタ(泉の家・岡本ホーム)

1月 8日(土) テラス販売(玉堤分場)
19日(水) スカイキャロット販売会(コイノニア)

2月 5日(土) テラス販売(玉堤分場)

3月 5日(土) テラス販売(玉堤分場)
上旬 梅まつり(泉の家)
中旬 砦近所フォーラム(泉の家)
16日(水) スカイキャロット販売会(コイノニア)

【お知らせ】新型コロナウィルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。

また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがあります。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

編集
集人
人

発行
所
障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072
東京都世田谷区祖師谷3-1-17
林瑠璃
社会福祉法人 泉会

頒価五十円

法人本部
泉の家
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター
おかもと
(岡本福祉作業ホーム内)
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニア
かみきた
グループホーム
こいのにあ
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252
☎ 03(5316)2254(グループホーム)
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎
就労日の出舎
相談日の出舎
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205
✉ info@hinodesha.org

グループホーム
のぞみ
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

手さぐりでも今、自分達の出来る精一杯を利用者様に届けられたら良いですね。
(日の出舎 川崎 智子)